

点検・評価の様式（総務省版）

政府統計コード	00200555、00550004
基幹・一般の別（選択記入）	基幹統計調査
調査の名称	経済構造実態調査（産業横断調査）
政府内における調査結果の利活用状況 ※該当するものを選択（複数選択可）	<input type="checkbox"/> 重要な政策の立案・実施・評価の直接の根拠資料として利用
	<input type="checkbox"/> 国が給付する手当や給付金の算定根拠として利用
	<input type="checkbox"/> 月例経済報告に利用
	<input type="checkbox"/> 基幹統計の作成に利用
	<input type="checkbox"/> 基幹統計以外の重要な統計の作成に利用
	<input type="checkbox"/> その他（事業所母集団データベースの整備）
特記事項	本チェックリストについては、共管である経済産業省大臣官房調査統計グループ構造・企業統計室に合議済み。

## ① 調査計画との整合性確保等の観点

調査計画との整合性 (整合している場合チェック)	<ul style="list-style-type: none"> <li>☐ 1.調査の目的</li> <li>☐ 2.調査対象の範囲※</li> <li>☐ 3.報告者数等※ <span style="font-size: 2em;">}</span> <small>報告を求める個人又は法人その他の団体(報告者)の数等</small></li> <li>☐ 4.報告事項とその基準期日※ <span style="font-size: 2em;">}</span> <small>報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間</small></li> <li>☐ 5.報告の方法※ <span style="font-size: 2em;">}</span> <small>報告を求めるために用いる方法</small></li> <li>☐ 6.報告を求める期間※</li> <li>☐ 7.集計事項※</li> <li>☐ 8.結果の公表方法及び期日※ <span style="font-size: 2em;">}</span> <small>調査結果の公表の方法及び期日</small></li> <li>☐ 9.使用する統計基準</li> <li>☐ 10.調査票情報の保存 <span style="font-size: 2em;">}</span> <small>調査票情報の保存期間及び保存責任者</small></li> <li>☐ 11.立入検査 <span style="font-size: 2em;">}</span> <small>基幹統計調査のみ</small></li> </ul>	[ 全項目整合 ]
-----------------------------	---	-----------

(注1)「※」を付している一般統計調査の点検項目については、調査事項の10%未満の変更等、承認を要しない「軽微な変更」の範囲や公表内容との整合性に留意して点検を実施

(注2) 不整合は生じていないものの、調査計画の改善を検討(予定)している事項がある場合はシート②で記載

② 統計の品質確保・向上を図るための統計作成プロセスの水準の段階的な向上の観点

業務マニュアル等の 整備・共有の状況 及び 実際の業務の実施状況 の確認等	<input type="checkbox"/> 課題なし <input checked="" type="checkbox"/> 課題あり、見直し・改善を実施（予定含む） <input checked="" type="checkbox"/> その他（例：課題精査中、課題はないが見直し・改善を実施（予定含む）等）
---	--

	見直し・改善の概要(自由記入)	見直し・改善の内容(左記の類型) (該当するものを選択、複数選択可能)	見直し・改善の対応方法・手段 (複数選択可能)	対応状況 (選択記入)
記入欄 No. 1	令和7年度に実施した統計作成プロセス診断における助言を踏まえ、調査の全体像を把握できる資料等の整備を進めるとともに、民間事業者のノウハウ継承のための取組みを行う。	調査計画の見直し・改善 <input type="checkbox"/> 業務マニュアル等の整備・充実・改善 品質の表示 変更管理の実施 遅延調査票への対応 外部委託先からの意見や改善提案の聴取 DXの実施、データのデジタル化 システムの要件・仕様可視化 <input type="checkbox"/> プロセス診断結果の取り込み その他プロセスの段階的な向上に向けた取組	調査計画の変更申請 調査計画の軽微変更 <input type="checkbox"/> 業務マニュアルの整備・充実 実施方法の見直し その他	対応中/対応予定

### ③ 必要な精度の確保・向上の観点

	目安としている指標の設定状況			目安としている指標の具体的推移 (自由記入。別紙も可)		
	精度管理の目安としている指標区分 ※該当するものを選択(複数選択可)	目安としている指標の具体的な 設定内容・考え方等 (自由記入。別紙も可)	目安としている 指標の設定時期 (自由記入)	今回調査 (又は前回調査)	前回調査 (又は前々回調査)	前々回調査 (又は3回前の調査)
1 調査の実施目的を確保するための 精度管理の実施状況	達成精度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本標準産業分類における大分類、中分類又は小分類ごとに売上高を上位から累積し、当該分類に係る売上高総額の上位8割に該当する企業を対象としている。</li> <li>・実施仕様書には最低限の目標回収率(80%)を設定している。</li> </ul>	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・変更なし</li> <li>・88.8%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・変更なし</li> <li>・90.0%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・変更なし</li> <li>・91.8%</li> </ul>
	○ 回収率・回答率					
	○ 回収調査票数					
	○ カバレッジ					
	その他					
設定なし						